



平成 23 年 8 月 11 日

各 位

社 名： 株 式 会 社 ア ー ク  
代 表 者 名： 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 荒 木 壽 一  
(コード番号： 7873 東証第一部・JASDAQ)  
問 い 合 せ 先： 常 務 取 締 役 土 生 田 充 功  
TEL： 06 (6260) 1801

### 業績予想に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 5 月 20 日に公表しました「平成 23 年 3 月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において未定としておりました平成 24 年 3 月期の業績予想につきまして、下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 24 年 3 月期 連結業績予想

(1) 第 2 四半期（累計）連結業績予想数値（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

|                              | 売上高    | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益  | 1 株当たり<br>当期純利益<br>(円) |
|------------------------------|--------|-------|-------|--------|------------------------|
| 前回発表予想 (A)                   | —      | —     | —     | —      | —                      |
| 今回発表予想 (B)                   | 50,000 | 1,800 | 1,600 | △2,000 | △29.38                 |
| 増減額 (B-A)                    | —      | —     | —     | —      | —                      |
| 増減率 (%)                      | —      | —     | —     | —      | —                      |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 22 年 9 月期) | 45,983 | 813   | 230   | △509   | △7.48                  |

(2) 通期（累計）連結業績予想数値（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

|                              | 売上高     | 営業利益  | 経常利益  | 当期純利益  | 1 株当たり<br>当期純利益<br>(円) |
|------------------------------|---------|-------|-------|--------|------------------------|
| 前回発表予想 (A)                   | —       | —     | —     | —      | —                      |
| 今回発表予想 (B)                   | 100,000 | 4,000 | 3,000 | △9,000 | △132.20                |
| 増減額 (B-A)                    | —       | —     | —     | —      | —                      |
| 増減率 (%)                      | —       | —     | —     | —      | —                      |
| (ご参考) 前期実績<br>(平成 23 年 3 月期) | 98,124  | 2,804 | 1,756 | △9,829 | △144.38                |

## 2. 業績予想公表の理由

平成 24 年 3 月期の連結業績予想につきましては、合理的な算定が困難であるため未定としておりましたが、最近の状況及び業績動向等を踏まえ、公表することといたしました。

当社グループは、国内外の受注環境において回復基調が継続する見通しであること及びコスト削減の実行により固定費を圧縮する予定であること等により、売上高、営業利益及び経常利益においては、増収増益を見込んでおります。

なお、国内金型・成形子会社の拠点集約及び非コア事業の売却活動の推進に伴い、事業構造改善費用（特別損失）の計上を想定していることから、当期純損失を見込んでおりますが、これにつきましては、事業再生計画に基づく構造改革の一環であります。

また、本日（平成 23 年 8 月 11 日）別途公表いたしました「『継続企業の前提に関する注記』の記載解消に関するお知らせ」にて記載のとおり、事業再生計画に基づき、株式会社企業再生支援機構による支援のもとで各種の金融支援を受けることにより、財務基盤の強化を図ることを予定しておりますが、今般、その実行条件が充足されたことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断いたしました。

当社といたしましては、事業再生計画の基本方針である、世界 4 極（日本・アジア・欧州・北米）における工業製品の新品開発を支援することを目的とした当社グループの競争優位性を最大限活かせるよう選択と集中の徹底を図ることで、企業価値の最大化に努めてまいります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上